

国際アフィリエイトセンター

平成17年3月4日
高知工科大学総合研究所
国際アフィリエイトセンター
助手 伊浦 志津

国際アフィリエイトセンターの沿革

高知工科大学総合研究所は、産官学に存在する各種のプロジェクトの発掘、企画、推進を図るため、広く国内外の大学、企業、研究機関等との連携を行うことを目的として、平成11年度に開設され、主に東京に活動の拠点を置いた。

その活動の中心として「国際アフィリエイト・プログラム」を発足し、“実践”を理念とした新しい研究企画および起業拠点として推進してきた。

国際アフィリエイトセンターは、平成15年度に実施された総合研究所の充実化に伴い、「国際アフィリエイト・プログラム」の遂行を主な目的として設立された。

平成16年4月より、新教育研究棟の完成と共に拠点を高知に移し、今日に至る。

国際アフィリエイトセンターの活動

1) 国際アフィリエイト・プログラム

- 2000年より通年実施、産学連携プロジェクトの発掘・企画・推進プログラム

2) 国際テレビ会議

- 1999年よりスタンフォード大学、コロラド大学共催による年次開催

3) 国際起業工学セミナー

- 2004年11月に第1回を実施、以降年次開催予定

4) 国際特別セミナー

- 2004年度より実施、以降年次開催予定

5) 国際産学連携プロジェクト(大学知財権の活用)

- 1999年12月 (株)クリスタージュ設立
- 2004年2月 ネックスカードシステムズジャパン(株)設立

1) 国際アフィリエイト・プログラム

1) 国際アフィリエイト・プログラム コンセプト



1) 国際アフィリエイト・プログラム 研究員の紹介

■ センター長

- 加納 剛太 大学院起業家コース長／教授(元松下電子工業(株)常務取締役)

■ 研究員

- 富澤 治 大学院起業家コース教授
(元三菱電機USAエレクトロニックデバイスグループ副社長)
- 阿部 俊明 大学院起業家コース教授(元NEDO水素エネルギー技術開発室室長)
- 中村 修二 大学院起業家コース客員教授
(カリフォルニア大学サンタバーバラ校教授)
- 濱口 智尋 大学院起業家コース客員教授(大阪大学名誉教授)
- 羽方 将之 大学院起業家コース客員教授(カシオ計算機(株)常務取締役)
- 渡部 宏邦 大学院起業家コース客員教授(株起業創研代表取締役)
- 野中 高秀 大学院起業家コース客員教授(日本経済新聞編集局産業部参事)
- 倉重 光宏 大学院起業家コース客員教授(松下電器産業(株)顧問)
- 武藤 信義 高知工科大学副学長(元三菱電機本社インフォメーションネットワーク事業推進部長)

1) 国際アフィリエイト・プログラム

客員研究員の紹介

- 公文 俊平
国際大学グローバル・コミュニケーションセンター代表、元東京大学教授
- 西村 吉雄
大阪大学特任教授、元日経エレクトロニクス編集長
- カルロス・アロージョ
コロラド大学教授、米国シンメトリックス社会長
- リチャード・ダッシャー
スタンフォード大学米国アジア技術経営センター長
- ジェームズ・ハリス
スタンフォード大学工学部教授
- ニッキー・ルー
台湾エロンテクノロジー社会長

(敬称略)

1) 国際アフィリエイト・プログラム アフィリエイト・メンバーの紹介

- アイティーソリューションサービス株式会社
- 旭化成株式会社
- エス・ティー・マイクロエレクトロニクス株式会社
- NPO法人かがわニュービジネスサポート協会
- オリンパス光学工業株式会社
- カシオ計算機株式会社
- 京セラ株式会社
- 財団法人高知県産業振興センター
- コダック株式会社
- 三洋電機株式会社
- ジョンソン・アンド・ジョンソン株式会社
- 株式会社セラーテムテクノロジー
- 株式会社相愛
- 学校法人都築教育学園
- 富士通株式会社
- 松下電器産業株式会社
- 松下電器産業株式会社半導体社
- 松下電工株式会社
- パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社
- 三菱電機株式会社
- 村田機械株式会社
- 山本貴金属地金株式会社
- Symetrix Corporation(米国)
- Etron Technology Inc.(台湾)

計24団体 順不同 平成16年12月現在

1) 国際アフィリエイト・プログラム 活動の内容

①公開講座の実施

- 遠隔対話型テレビ会議システムにより世界からの講義を公開

②研究会・ワークショップなどの実施

- 映像情報メディア学会 起業工学研究会の設立と運営
- ワークショップ、セミナーの実施

③共同プロジェクトの実施

- R&D型ダイナミックビジネスモデルの構築
- ナショナルプロジェクト・コンソーシアムへの参加
- シーズの提供とマッチング

1) 国際アフィリエイト・プログラム

①公開講座の実施ー1

■ 起業実践講座の主な講師

- リチャード・ダッシャー氏(2000、2001、2002年)
スタンフォード大学米国アジア経営技術センター長
- カルロス・アロージョ氏(2001年)
米国シンメトリックス社会長、コロラド大学教授
- ニッキー・ルー氏(2002、2003、2004年)
台湾エトロンテクノロジー社会長
- 種村良平氏(2002年)
(株)コア代表取締役会長
- 両角伸治氏(2003、2004年)
(株)クリスタージュ代表取締役
- ラリー・ウェーバー氏(2004年)
元米国プラズマコ社社長

※肩書きは招聘時のもの、順不同

1) 国際アフィリエイト・プログラム

①公開講座の実施ー2

■ 特別講座の主な講師

- 中村修二氏(2001,2003,2004年)
カリフォルニア大学サンタバーバラ校教授
- 中澤正良氏(2003,2004年)
(株)NTTドコモ四国代表取締役社長
- 少徳敬雄氏(2003年)
松下電器産業(株)代表取締役副社長
- 中野隆生氏(2002年)
三菱電機(株)顧問、トロン協会専務理事
- 飯塚哲哉氏(2004年)
ザインエレクトロニクス(株)代表取締役社長
- 辻 理氏(2003,2004年)
サムコ(株)代表取締役社長

※肩書きは招聘時のもの、順不同



1) 国際アフィリエイト・プログラム

② 研究会・ワークショップの実施ー1

■ 映像情報メディア学会 起業工学研究会の設立と運営

- 新しい研究領域「起業工学：アントレプレナー・エンジニアリング」の探求、体系化を図る
- 2000年12月、映像情報メディア学会起業工学時限研究会として設立
 - 発起人：水野博之（高知工科大学）・杉本昌穂（パイオニア）・濱口智尋（大阪大学）・倉重光宏（松下電器）・加納剛太（高知工科大学）
- 2003年4月より、常設研究会に格上げされ、委員長に加納剛太が就任
- 年間3～4回の研究会、年次大会、冬季大会、フォーラム等を実施

1) 国際アフィリエイト・プログラム

②研究会・ワークショップの実施ー2

■ 起業工学会設立後の活動

・ 研究会

- 2001年1月22日 (法大・吉田氏、JPモルガン・大森氏・他)
- 2001年3月27日 (早稲田大・松田氏、カシオ・羽方氏)
- 2001年5月21日 (慶大・榊原氏、マイクロソフト・古川氏)
- 2001年11月4日 高知工大 (Zero Stage Capital・レイティー氏、シンギュラス・ラッヘル氏)
- 2002年3月29日 NHK大阪放送局 (高知工大・田路氏、エイ・ジー・アイ・光吉氏)
- 2002年5月17日 NHK技研開催 (日本エンジェルズフォーラム代表理事・井浦氏、高知工大・加納氏)
- 2003年11月12日 PDP特集 (佐賀大・内池氏、パイオニア・杉本氏、松下電器・倉重氏、プラズマコ・ウエーバー氏、大日本印刷・村上氏、ソノコム・岨野氏)
- 2004年3月28日 最終報告会

・ 年次大会

- 2001年8月27日 広島 アントレプレナー国際シンポジウム
(高知工大・水野氏、カリフォルニア大・中村氏、スタンフォード大・ダッシャー氏、e-Firm・ステッフエンセン氏、エイサー・陳氏、スプルース・ソガ氏、)
- 2002年8月28日 シンポジウム「映像情報メディア産業におけるアントレプレナー」
(ポリゴンマジック・吉岡氏、法大・吉田氏、高知工大・畠中氏、セラータムテクノロジー・新藤氏)

1) 国際アフィリエイト・プログラム

②研究会・ワークショップの実施ー3

第2回映像情報メディア学会・電子情報通信学会・IEEE共催
起業工学フォーラム
～産官学で起業工学を考える～

- 2005年3月24日、東京機械振興会館にて開催
- 他の学会、研究会との合同フォーラム
 - 共催
 - 電子情報通信学会・エレクトロニクスソサエティ・ベンチャービジネス研究会
 - 映像情報メディア学会起業工学研究会
 - 協賛
 - IEEE EDS Japan Chapter / Kansai Chapter
 - 電気学会、情報処理学会、照明学会(予定)



1) 国際アフィリエイト・プログラム

②研究会・ワークショップの実施ー4

■ 主なワークショップ

- 「ハイテク・ベンチャー・スタートアップ」(2000年)
 - コーネル大学教授でベストセラー「High-Tech Start Up」の著者、John Nesheim氏を迎え講演会を開催
- 「コーポレート・ベンチャリング」シリーズ(2001年)
 - 第1回:コーポレート・ベンチャリング成功の秘訣
 - 第2回:技術者の評価とキャリア・デザイン
 - 第3回:R&Dプロジェクト評価の技法と最前線
 - 第4回:アウトソーシングとアライアンス

2) 国際テレビ会議

2) 国際テレビ会議

- 1999年より毎年開催し、昨年6回目を実施
- 海外提携校との共催
 - 例年、スタンフォード大学約50人、高知工科大学約30人の参加者
 - 2003年度よりハルビン工業大学も参加
- 毎回ホットなテーマを設定し、専門家による講演、パネルディスカッションを実施
- 学生、提携企業（アフィリエイトメンバー）、教員が参加し、活発な意見を交換
- 同時通訳のサービス

2) 国際テレビ会議 海外の提携大学

- スタンフォード大学(アメリカ)
- コロラド大学コロラドスプリングス校(アメリカ)
“3大学による日米技術経営に関する協定”
(1998年11月24日)
- ハルビン工業大学シンセン大学院(中国)
“教員、研究者、学生の交流協定”
(2003年10月15日)

2) 国際テレビ会議 プログラムのテーマ

- 第1回(1999年9月18日)
 - 日本およびシリコンバレーにおける起業への取り組みの現在と未来
- 第2回(2000年9月16日)
 - 起業家時代における大企業の将来
- 第3回(2001年9月8日)
 - 国際的な展開をするベンチャー企業の創設と支援
- 第4回(2002年9月7日)
 - 21世紀に生き残るための「ポータブル・スキル」とは
- 第5回(2003年9月6日)
 - ハイテク産業におけるサプライ・チェーンのグローバル化～起業家への機会～
- 第6回(2004年9月10日)
 - 知財権マネジメント:アジアでのビジネスにおける起業家への課題

2) 国際テレビ会議

第5回: ハイテク産業におけるサプライチェーンのグローバル化



STANFORD UNIVERSITY - SCHOOL OF ENGINEERING
US-ASIA TECHNOLOGY
MANAGEMENT CENTER



About Us
Public Events
Courses
Stanford Community
Other Asia Resources
Contact Info

JGuide

The Fifth Stanford-KUT-HIT Video Conference

Globalization of Supply Chains
in High-Tech Industries:
Opportunities for Entrepreneurs

Six-point Live Conference:
Stanford - Kochi - Osaka - Tokyo - Kagoshima - Shenzhen

September 5, 2003 5:00 - 8:00 p.m. PST*

Gates Building- B03
Stanford University
Directions

Jointly presented by:
Stanford University's US-ATMC
Kochi University of Technology
Harbin Institute of Technology

*Japan Time: September 6th, 9 am to 12 noon
China Time: September 6th, 8 am to 11 am

Program:

5:00 - 5:15	Opening Remarks Richard Dasher, Director, US-Asia Technology Management Center, Stanford University Gota Kano, Director, Entrepreneur Engineering Graduate School, Kochi University of Technology Wansheng Zhao, Dean of Graduate Studies in Shenzhen, Harbin Institute of Technology
5:15 - 5:25	Tutorial: Introduction, Outline, Objectives of the Panel Richard Dasher (presentation)



The Fifth Stanford-KUT-HIT Video Conference

第5版 2003年9月5日発行 第5回 スタンフォード大学-高知工科大学-ハルビン工科大学 国際テレビ会議

**ハイテク産業における
サプライチェーンのグローバル化
～ 起業家への機会 ～**

日本時間: 2003年9月6日(土) 9:00am-12:00noon
アメリカ(カリフォルニア)時間: 9月5日(金) 5:00-8:00am
中国時間: 9月6日(土) 8:00-11:00am

スタンフォード, 高知, 東京, 大阪, 鹿児島, 深圳(中国)
6箇所をテレビ生中継
中国の最新スポット深圳より, ハルビン工科大学大学院深圳校が新しく参加します。

目的と焦点
サプライチェーンのグローバル化は, 大企業だけでなく小規模なハイテクスタートアップ企業にとっても重要になってきている。どのようにして様々な資源を有効に活用するか, 各分野における優位性をどのように組み合わせるかが成功への重要な要因となる。アメリカ, 中国, 日本の実業界及び大学の専門家たちによる討議を行う。



上記による共同開催

連絡先:
高知工科大学大学院起業家コース
〒782-8502 高知県香美郡土佐山田町宮ノ口185
Phone: +81-837-57-2404 Fax: +81-837-57-2124
E-mail: ent-info@enttc.kochi-tech.ac.jp

出典: スタンフォード大学米国アジア技術経営センターホームページ
<http://asia.stanford.edu/events/vc03/sept5.html>







3) 国際起業工学セミナー

3) 国際起業工学セミナー

International Seminar on Entrepreneur Engineering

- 2004年10月に第1回目を開催(中国シンセン)
- 高知工科大学、香港理工大学、ハルビン工業大学シンセン大学院による共催
- 基調講演: センター長 加納剛太
 - “What is Entrepreneur Engineering?”
(起業工学とは何か)
- ビジネスプランコンテスト
 - 起業家コース修士学生が発表

3) 国際起業工学セミナー

大学院起業家コース博士課程修了生 杜桂栄氏の活躍

- 2003年10月、中国ハルビン工業大学がシンセンに大学院を創設
(ハルビン工業大学シンセン大学院)
- 2003年10月15日、国際協力協定を締結
- 杜桂栄助教授が同大学院に起業家コースを設立
- センター長 加納剛太が客員教授に就任

大学院起業家コース



真Ⅱをハル
ビン工大大
れなどで協力関係にある

技術系経営者を育成する大学院起業家コースを、九月開設を目指す準備作
持つ高知工科大学は、中業に加わる。開設後も教
国・黒竜江省のハルビン授派遣や合同講義を
工科大学と提携、深圳校施。学生の単位互換制度
(広東省)が計画する同も検討する。
様のコースの立ち上げを、起業家コースを新設す
支援する。起業家コースのハルビン工大大深
長の加納剛訓校の大学院大学。社会
太教授Ⅱ写人を対象に二百人の入学
人を見込む。留学生受け入

高知工科大、中国へ

深圳での設立支援

ハルビン側から支援要請があったという。
派遣する加納教授は松下電子工業の技術担当常務などを経て現職。対中輸出について「起業工学の重要性が世界的にも認識されている。経済発展が続く深圳につくることも意義深い」と話す。高知工科大の起業家コースは開設六年度。技術系ベンチャーや大企業幹部育成を目指す。博士修士課程を合わせた在校生は六十七人、卒業生は二十八人。
趙万生・副学長を客員教授として招き、八月には中国経済の現状などについて講義する予定。九月には米スタンフォード大学と高知、東京、大阪の各教養、深圳でテレビ会議システムを使って同コースを合同講義する。
高知工科大の起業家コースは開設六年度。技術系ベンチャーや大企業幹部育成を目指す。博士修士課程を合わせた在校生は六十七人、卒業生は二十八人。



2003年10月15日 国際交流協定調印式(シンセンにて)

2003年4月3日

日本経済新聞四国経済面



2004年11月23日 ビジネスプランコンテスト表彰式



- シンセンは、広東省の中部沿海にあり、南は香港と隣り合っている。中国で最も早く改革開放を実施した経済特別区であり、目覚ましい発展を遂げている。

4) 国際特別セミナー

4) 国際特別セミナー

- 留学生(中国、タイ、アメリカなど)を対象としたセミナー
- 開講科目
 - Entrepreneur Engineering(起業工学)
 - International Collaboration(国際協業)
- 海外から講師陣を招聘



4) 国際特別セミナー 講義プログラム

①

Special Lecture Program

		Entrepreneur Engineering (2 Units)		International Business Collaboration(2 Units)	
		2004.4.8 (Thu).	2004.4.9 (Fri).	2004.9.11(Sat)	2004.9.12(Sun)
	Time	Lecturer	Subject	Lecturer	Subject
1	9:00-10:30	Gota Kano	Entrepreneur Engineering (1) [Room: C491]	S.Kusayanagi	Project Management (1) [Room: C491]
2	10:40-12:10	Gota Kano	Entrepreneur Engineering (2) [Room: C491]	S.Kusayanagi	Project Management (2) [Room: C491]
	Lunch Time				
3	13:10-14:40	Gota Kano & C. Hamaguchi	Entrepreneur Engineering (3) [Room: C491]	Osamu Tomizawa	Management Of Technology (1) [Room: C491]
4	14:50-16:20	Hiroshi Ishiwata	International Start-Ups ---Case Study--- [Room: C491]	Osamu Tomizawa	Management Of Technology (2) [Room: C491]
5	16:30-18:00	Group A: Gota Kano	Discussion [Room: C460]	Larry Weber/ G.Kano	Technology Innovation & Business Creation [Room: B553]
		Group B: S. Kusayanagi	Discussion [Room: TBD]		
	Dinner Time				
6	19:30-21:00	McMillan & K.Baba G.Kano	Seminar Presentation & Discussion [Room: C491]	G.Kano All	18:30-20:30 Dinner Meeting [Room: Lounge, 2F, Cafeteria]
				G.Kano All	Dinner Meeting [Room: TBD]
					G.Kano K.Baba C.Araujo
					Seminar [Room: TBD]

5) 国際産学連携プロジェクト

5) 国際産学連携プロジェクト

- 株式会社クリスタージュ(Crystage Inc.)
 - クリスタージュは“CRYSTAL”(液晶・結晶構造・透明感)と“IMAGE”(画像・創造)からなり、お客様に満足いただける製品を提案・提供するという使命を込めて命名
- ネックスカードシステムズジャパン株式会社(Nexcard Systems Japan Co.,LTD)
 - ネックスカードは、“Next”(次の、次世代の)と“Card”(トランプの札)からなる造語で、「次の一手」という意味を持ち、次世代の為の新商品を創出し社会に貢献するという強い意志を持って命名

5) 国際産学連携プロジェクト (株)クリスタージュ

- 1999年12月、大学院起業家コース博士後期課程在学学生（当時）両角伸治氏、森田達夫氏と加納教授が起業
- 起業家コースの社会人学生がつくった初めての会社
- 事業内容：
薄膜半導体、液晶ディスプレイなどの電子デバイスに関する
研究開発・設計・製造・販売
- 台湾企業と技術提携し、製品を台湾、中国にて製造するファブレスメーカーとして成長中

液晶新技術で会社設立へ

通信カラー端末超小型化

起業家コース
大学院生ら
月内に始動

県内生産拠点も視野

高知工科大学の大学院紀要コースは十七日、同コースの博士課程修了期に在籍する社会人学生一人と教授の三人が、フルカラーのデスプレィのまま薄型液晶端末を超小型化、高機能化で食する新技術の開発に成功し、一月末に卒業論文を、とを明らかにした。卒業論文のめどが立てば、県内での生産拠点も検討する。

計画では社名は「株式会社化」は一定の大きさが必要で、超小型・軽量化、高機

加納教授は「豊饒化」を
導けば、高知を主眼

も夢ではない」と説明。

[illegible]

「デレ」など比較的大きな
ダイヤブレーは昨夏、工料
大の高値を叩きつけた。
元スズキ大工部（岐阜）ら
が、今ダイヤブレード直
接を用いて新技術を開発
を怠らない。今夏は次
世代の小径ダイヤブレー
設立するのは初めて。

「リスタージュ」は資本金一千万円で、本社は高知市に置く予定。

LDメーカ、ホシデン・ワイリップス・デイス・ブレイ(神戸市)の元取締役技術本部長の岡角伸治氏ら二人の受講生と同大の加納剛太教授が出資する。社長には昨年十月にホシデン・ワイリップスを退社した岡角氏が就任する。

起業家コース受講生

高知工科大学
大学院
工学部

次世代LCDの会社

高知工科大学（末松安晴）も、次世代型液晶表示装置（LCD）の開発会社を設立する。二年以内に試作品

を完成させ、将来は生産、販売まで手がける計画。同大学の起業家コースはベンチャー経営者育成を目的に日本初の大学院履修コースとして昨年四月に開講したが、受講生による会社設立は初めてとなる。新会社は「LCDDの開発を目指す」

2000年1月18日
日経新聞17面

2000年1月18日
高知新聞1面